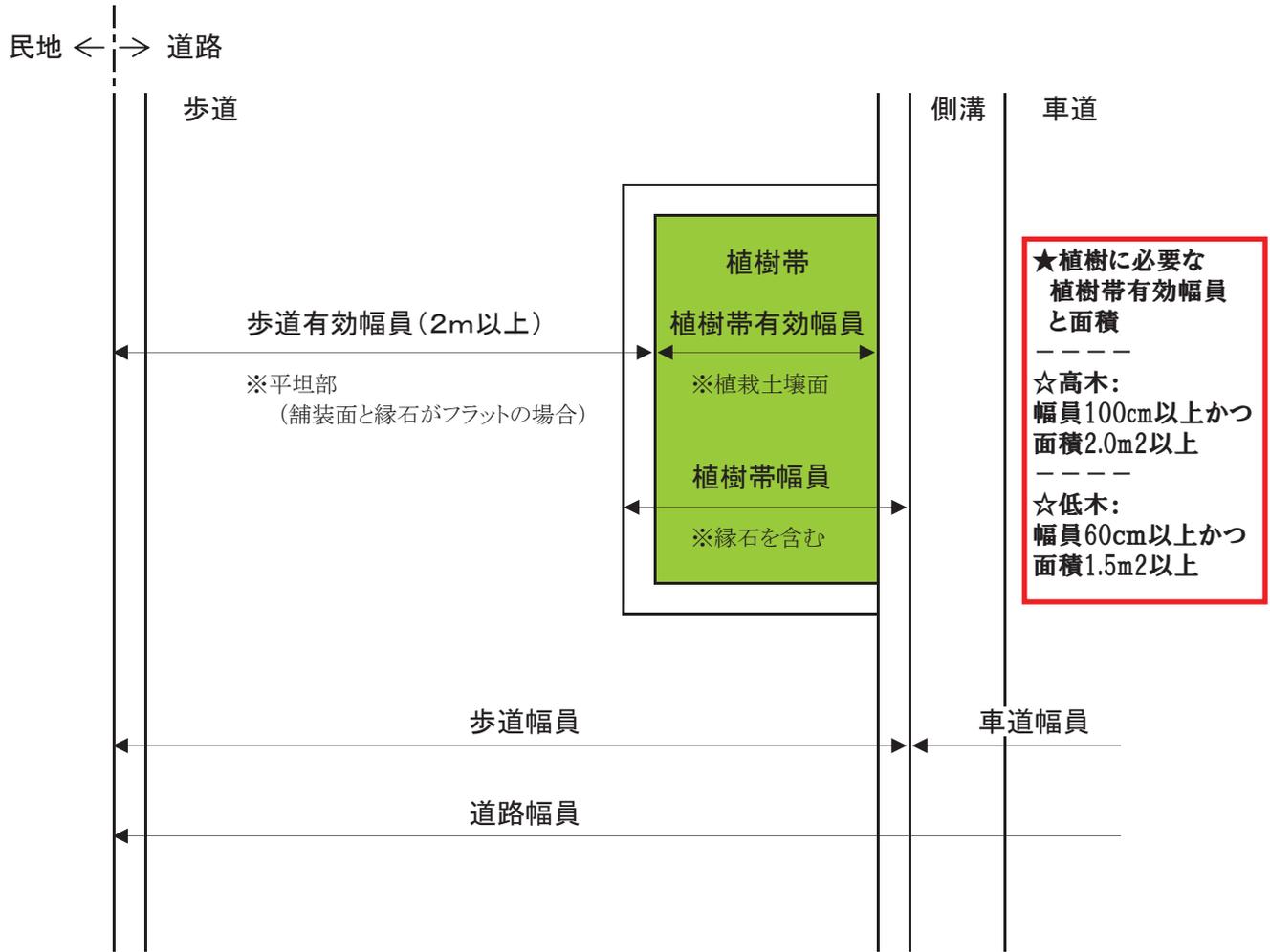
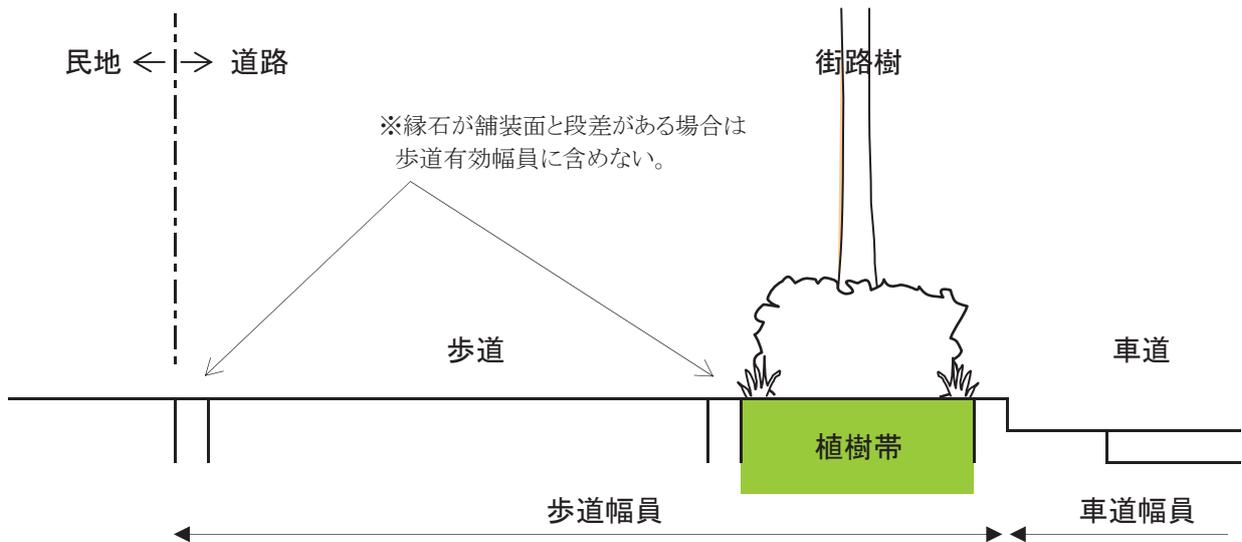


# 歩道、植樹帯の概念図(幅員の考え方)



<平面図>

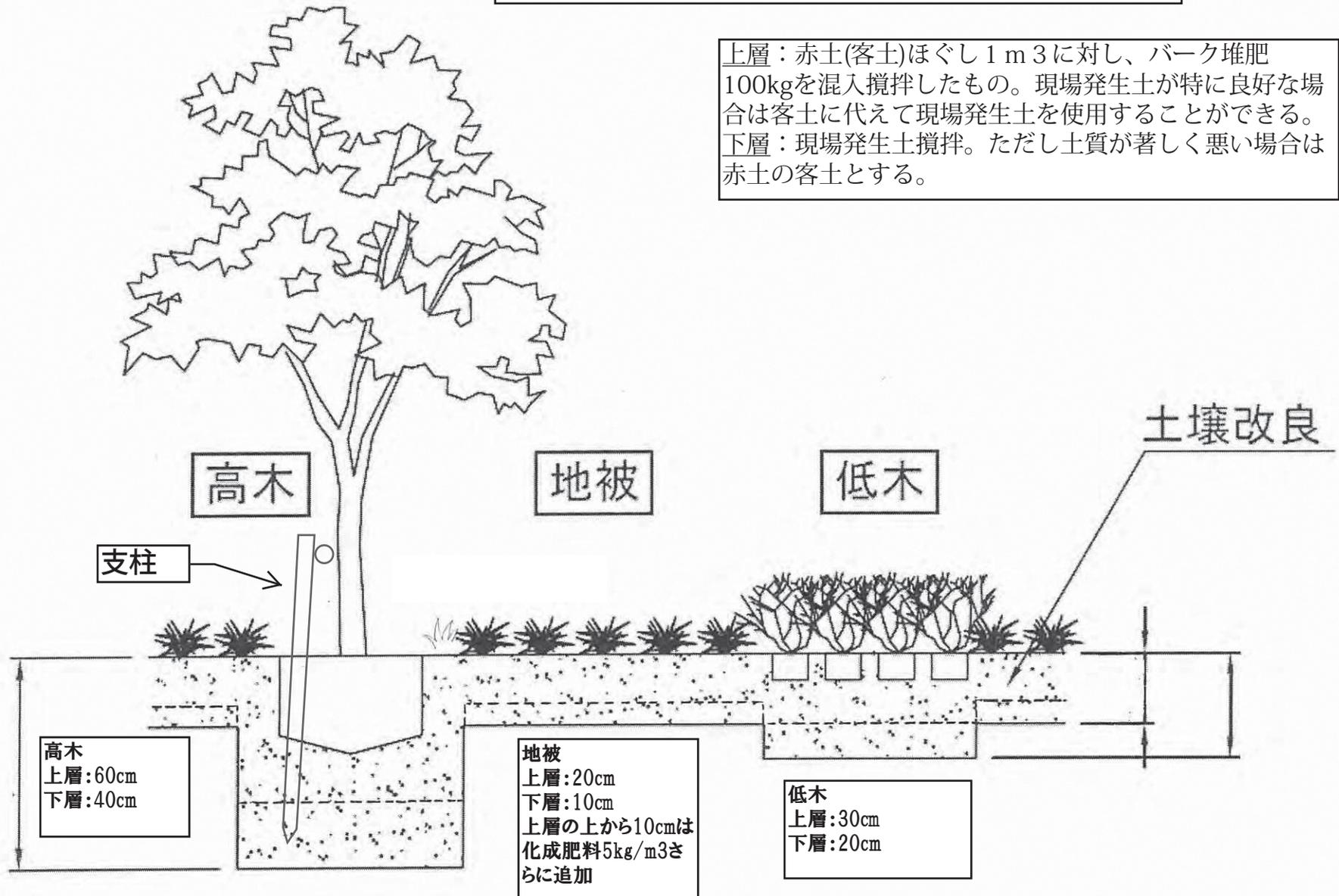


<立面図>

# 土壤改良図

## 植栽基盤(上層・下層)の標準的な厚み

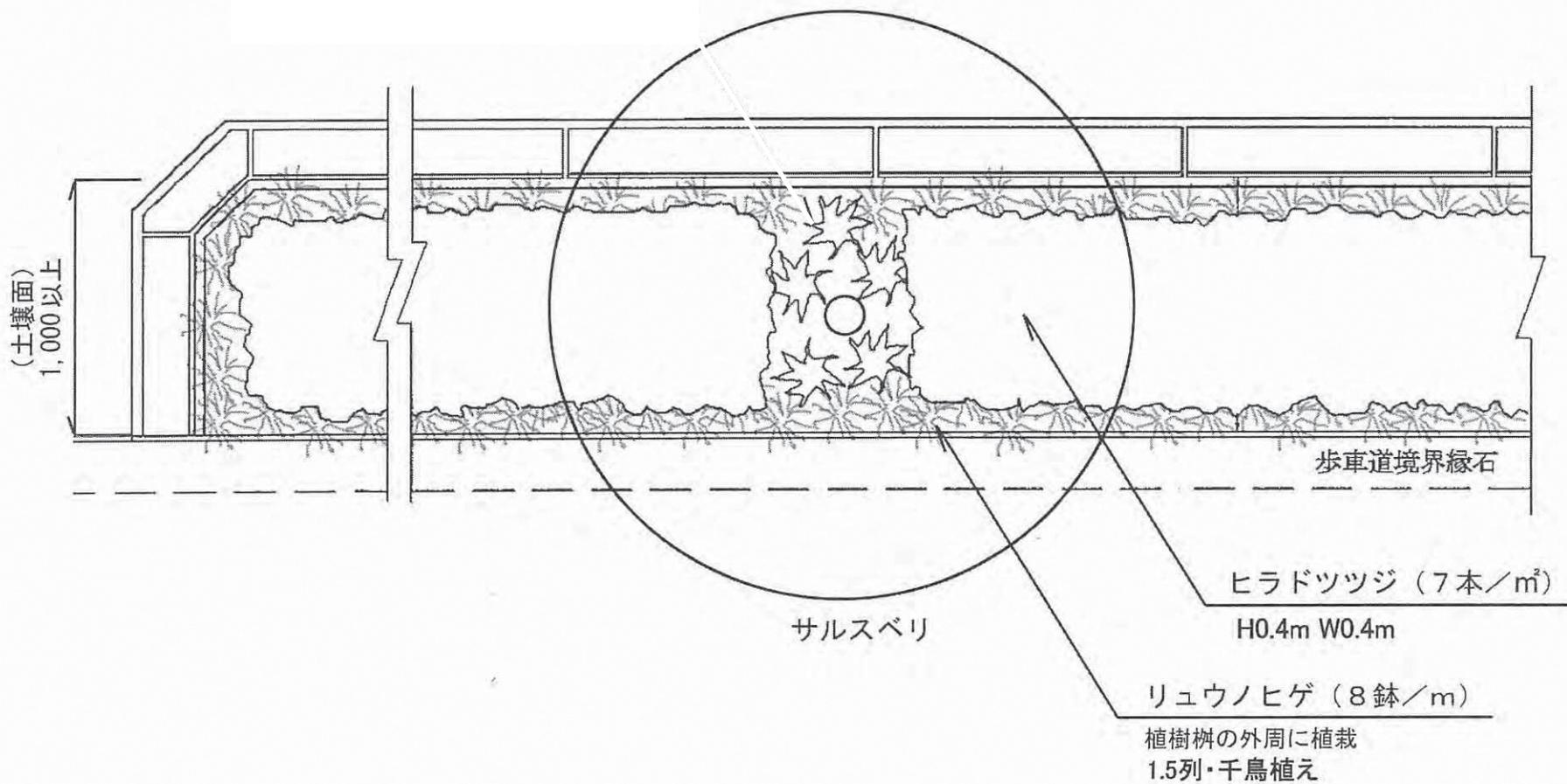
上層：赤土(客土)ほぐし1 m<sup>3</sup>に対し、バーク堆肥100kgを混入攪拌したもの。現場発生土が特に良好な場合は客土に代えて現場発生土を使用することができる。  
下層：現場発生土攪拌。ただし土質が著しく悪い場合は赤土の客土とする。



# 典型的な配植パターン(例)

この図面はあくまで参考であり、植栽する樹種等の具体的な内容は協議によります。

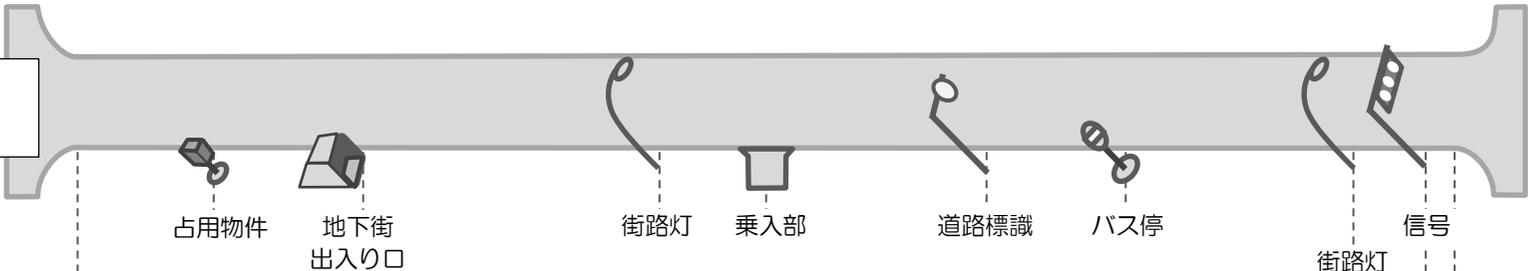
平面図 S = Non Scale



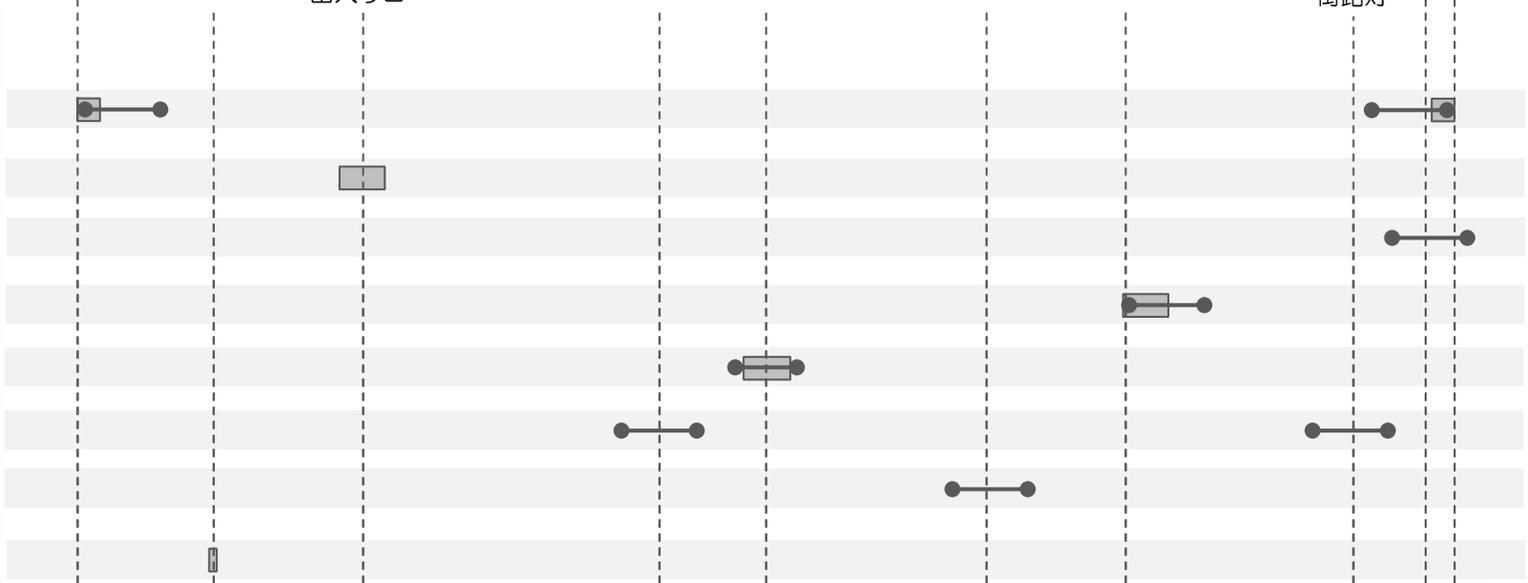
# 街路樹設置基準 競合施設との離隔

- 凡例：
- 植栽帯不可： 
  - 植栽帯可能： 
  - 高木不可： 
  - 高木可能： 

競合施設  
配置計画



競合施設	取るべき離隔(m)		
	植栽帯	高木	最低
交差点	3.0	10.0	
出入口(歩道橋 地下道EV)	3.0		
信号機		5.0	3.0
バス停	乗降口は 外す	10.0	
乗入部 横断歩道	端部から 0.6	1.6	
街路灯 防犯灯		5.0	3.0
道路標識		5.0	3.0
占用物件	0.5		



<b>連続植樹帯 可能区域</b>			
植樹帯端部		1.0	
<b>高木植栽 可能区域</b> (この中で高木どうしが 10mピッチ)			



植栽計画

